

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

平成 20 年度事業報告



平成 21 年 5 月

はじめに

平成 20 年度のしみん基金・こうべでは、高野山真言宗「共利群生活動支援基金」からの寄付金により助成事業を実施し、18 団体へ総計 3,765,000 円の助成金を交付いたしました。また、8 年目となる委託事業「ひょうごボランティアあしすと」支援事業も、継続してはあ～とふるふぁんど委員会より受託しました。さらに、他の団体と協働事業として 6 年目を迎えた「ぼたんの会」も例年通り「夜会」と「1・17メモリアルコンサート」を実施し、また 8 年ぶりに「こうべi ウォーク」も協働事業として復活させ、様々なファンドレイジングの在り方を実践してきました。

震災から 13 年が経過し、市民活動の在り方や財源確保の手段も多様化してきました。震災直後から比べると市民活動の領域は大きく広がり、分野も増えております。しかしながら、市民活動を支える資金循環やマネジメントのあり方には課題を抱えたままの状況が続いています。今後の多様化した市民社会において社会的な課題解決に大きな役割を果たすであろう市民活動・ボランティア活動の芽を大きく育てていくことが当基金の使命であります。当基金自身の社会的価値も見つめ直しながら、更なる研鑽を積み重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ
理事長 黒田 裕子

1 寄付・募金活動

ア) 寄付・募金受入

以下のみなさんより寄付金を頂きました。(敬称略・順不同)

摩耶 はるこ	(特活) 阪神高齢者障害者支援ネットワーク
バリュー・コマース(株)	柳田 邦男
高野山真言宗	谷田 玲子
石岩 健二	於勢 國雄
瀬戸口 延恵	神田 栄治
阿部 圭宏	ぼたんの会実行委員会
玉田 照子	井上 由紀子
山口 一史	被災地 NGO 協働センター
オレンジスリフティ	小林 正平
白水 士郎	福原 初子
神戸市職員労働組合	兵庫県遊技業協同組合
武田 政義	こうべ i - ウォーク 2009 実行委員会
中島 秀男	

(他に匿名希望の方1名より寄付がございました。)

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。

総額 ¥ 6,427,727

イ) イベント募金

ぼたんの会

文化を通じて新しい社会貢献(寄付の文化)のスタイルの定着をめざし、2002年秋からNPO / NGOへのファンドレイジングを目的に14の団体で結成された協働プロジェクトです。コンサートやパーティーなどを企画・開催し、その収益の一部を市民活動へ寄付するしくみです。委員長は、当基金の黒田裕子理事長が務め、当基金はぼたんの会実行委員会の事務局を担っています。

[実績]

(1) 夜会・ぼたんの会 Vol 6

開催日：平成 20 年 5 月 22 日(木) 開催場所：北野ガーデン、寄付金：¥645,000

(2) 1・17メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ

開催日：平成 21 年 1 月 17 日(土) 開催場所：松方ホール、寄付金：¥236,750

こうべい-ウォーク2009

2009 年は、第 1 回から数えて 10 年目を迎え、市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡す重要なイベントとして開催しました。スタート地点での募金(一口千円)は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

主催：こうべい-ウォーク実行委員会(神戸復興塾、(特活)神戸まちづくり研究所、まちコミュニケーション、(特活)しみん基金 KOBE)、協力：近畿労働金庫・地域共生推進室

[実績]

開催日：平成 21 年 1 月 11 日(日) 開催場所：大国公園～みくら 5、寄付金：¥208,808

ウ) 協働企画寄付システム

古着リサイクル寄付

この事業では、環境負荷を抑えるために身近な衣類等のリサイクルの輪への参加を通じて市民の社会貢献意識の定着を図ることを目的として、市民によるボランティア・市民活動を支えるファンドレイジングとしています。

[実績]

提携先：オレンジスリフティ 寄付金：¥179,886

その他

- ・書籍購入寄付
- ・まけないぞう寄付
- ・ろうきん NPO 寄付システム

2 助成事業

ア) 平成 20 年度本体助成事業

助成の趣旨

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

応募対象者

神戸市及び周辺の地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）

自主性を確保し、自律的に運営されている団体

団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び体制を備えた団体
神戸市及び周辺の地域に活動拠点または住所を有する個人（ただし、次々項 の場合のみ個人の申請を受け付けます。）

助成金額

平成 20 年度助成事業は助成総額 400 万円を予定した。

助成の区分	一般枠
助成対象分野	次項のすべての分野が対象。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、金 50 万円を上限。（ただし 1000 円単位）なお、助成総額は 300 万円まで。
審査選定方法	書類審査を経て、ヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。

なお、助成申請額が 10 万円以下の申請団体で特に当基金の趣旨に合致する案件については、少額枠として助成総額 100 万円の範囲内で、書類審査のみで選考することとした。

具体的な内容

1. 助成対象期間：平成 20 年 10 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日までの 1 年間における事業を対象とした。

2. 助成対象分野：

保健・医療または福祉の増進を図る活動	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
社会教育の推進を図る活動	青少年の健全育成を図る活動
まちづくりの推進を図る活動	情報化社会の発展を図る活動
文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動	科学技術の振興を図る活動
環境の保全を図る活動	経済活動の活性化を図る活動
阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
地域安全活動	消費者の保護を図る活動

人権の擁護または平和の推進を図る活動	前各号に掲げる活動を行う団体の運営・活動に関する連絡・助言・援助・調査の活動
国際協力及び地域の国際化を図る活動	その他当基金が特に公益を目的とするものと認めた活動

3.助成対象事業：助成先選定にあたっては、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動的事業」、「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業、および地域や企業等との連携・協働を図る事業、団体設立に係る事業について優先して選考することとした。

申請受付期間 平成 20 年 7 月 22 日（火）～平成 20 年 8 月 22 日（金）

申請受付団体数 一般枠申請 78 団体

書類選考（1次審査） 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施しました。

開催日時：平成 20 年 9 月 11 日（木） 10:00～15:00

場 所：しみん基金・こうべ事務局

参 加：当基金役付理事

選考結果：一般枠 21 団体 少額枠 10 団体への助成の決定

ヒアリング調査 以下の通り、書類選考した 21 団体の活動拠点を訪問して、ヒアリング調査を実施しました。

期 間：平成 20 年 9 月 23 日（火）～平成 20 年 10 月 10 日（金）

参 加：当基金理事

公開審査会 以下の通り、選考された 21 団体のプレゼンテーションによる公開審査会を開催致しました。

開催日時：平成 20 年 10 月 23 日（木）13:00～17:30

会 場：神戸市生涯学習センター（コムスタ神戸）

出席審査員（順不同・敬称略）:

山口 一史（審査員長）

島田 誠 清水 勲夫

石東 直子 松村 敏明

北川 創一郎 森崎 清登

中瀬 勲 相川 康子

河口 紅 髯本 郁

助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の 18 団体（少額枠：10 団体、一般枠：8 団体）の各事業に合計 3,765,000 円の助成金を交付することを理事会にて決定致しました。

区分	番号	団体名	事業名
少額枠	1	色たと 神戸ころころ	カラーセラピーを広めるために
	2	手話サークルたるみ	社会参加支援事業
	3	フェアトレードひょうごネット	秋のセミナー：映画「おいしいコーヒーの真実」から見えるもの
	4	朗読ボランティアグループおはなし KOBE	小学校での学級単位の「お話し会」活動
	5	多文化交流フェスティバル実行委員会	多文化交流フェスティバル
	6	(特活) COM 総合福祉研究所	子育てサポーター養成講座
	7	国際交流・国際協力支援団体 CLUB GEORDIE	クッキングコミュニケーション～みんなでわくわくお菓子なお祭り～
	8	うたの街	うたの街
	9	(特活) トータルサポートひょうご	職場のいじめ被害撲滅に向けて～相談事業とシンポジウム開催
	10	ひょうご市民後見研究会	市民後見人による障害者・高齢者支援へのチャレンジ その実践と展望
一般枠	11	ひょうご福祉ネットワーク	被災者、市民、福祉、生活、法律、税金、健康無料相談活動
	12	自立生活センターリングリング	障害者の権利を保障し差別を禁止するための人権啓蒙活動
	13	NPO 法人尼崎障害者センター設立準備委員会	尼崎市内障害者団体・作業所・障害者・家族への支援事業および尼崎障害者センター基金の創設と運営事業
	14	でいんぶる	学校間を越えた学生ボランティアネットワークの構築
	15	(特活) ほっとぽっと	かんたんパソコン教室継続発展事業
	16	(特活) HIV と人権・情報センター関西支部	青少年向けエイズ教育のピア・エデュケーター育成
	17	(特活) メリーポピンズの会	” ボランティアがボランティアを育てる ” 園芸ボランティア養成塾
	18	ひょうご福祉ネット	制度外の福祉を支える NPO のネットワーク作りと経営力強化事業

草地奨励賞

この賞は、当基金の初代理事であった故 草地賢一氏（阪神大震災地元NGO救援連絡会議代表）の草の根市民活動の哲学と業績をたたえ、その遺志を継いでいくため、草の根支援の見地から見て意義のある活動を活発に展開されている団体に対し授与されるものです。

今年度は理事会の選考により、「第 12 回たからづか民族まつり実行委員会」に授与することに決定いたしました。

イ) はぁ～とふるふぁんど「ひょうごボランティアあしすと」支援事業 (受託)

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、年3回に分けて、県内の福祉事業、ユネスコ活動事業、地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。当該支援事業は「ひょうごボランティアあしすと」として、地域ボランティア活動を対象に支援します。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

[支援対象]

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

[支援金額]

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

[受付期間]

平成21年1月7日(火)～平成21年2月27日(金)

[申請団体数]

申請団体数 140団体(内36団体に助成予定)

まとめ

本年度で第8回目となる事業ですが、引き続き、兵庫県遊技業協同組合・神戸新聞グループで構成される「はぁ～とふるふぁんど委員会」より委託を受けました。昨年と比較すると申請団体数は減少しましたが、申請団体の顔ぶれが年々変化してきていて、また事前の相談件数は増えてきていますので、本事業が地域に定着してきていると思われます。これは、当基金としても兵庫県内の市民活動の実態を知る上で、大きな財産となっており、今後の助成の方向性を考える為にも貴重な事業といえます。

3 運営管理

ア) 広報・情報発信

ニュースレター発行

第15号：平成20年4月、第16号：平成20年7月、第17号：平成20年12月
その他

団体紹介用リーフレット改訂

イ) ネットワーク活動等

ボランティアスクエア21 平成20年11月30日(日)@三木市立教育センター
先端医療と市民の協働委員会

・平成20年6月30日(月)勉強会「ips細胞など先端医療をめぐる状況について」
@神戸市役所・参画と協働のプラットフォーム

・平成20年11月20日(木)第10回先端医療の夕べ @神戸臨床研究情報センター
KECアドバイザー派遣事業研究会 主催:(特活)市民活動センター神戸

・平成21年3月1日(日)アドバイザー派遣事業報告会

@ひょうごボランティアプラザ・セミナー室

・研究会：10回(平成20年4月～平成21年3月)

近畿圏NPO支援センター連絡会議 主催：近畿労働金庫・地域共生推進室
平成20年5月7日(水)@近畿労働金庫・森之宮本部

関西NPO支援センターネットワーク 主催:(社福)大阪ボランティア協会
自主ゼミ(テーマ:「お金」):6回(平成20年10月～平成21年3月)

参画イベント すべて共催団体として参画

(ア)NPOのファンドレイジングを考えるつどい

・平成20年4月23日(水)@大阪NPOプラザ

・平成20年8月19日(火)鵜尾雅隆氏講演会 @大阪ドーンセンター

(イ)緊急学習会「どうなる！市民活動の未来 新公益法人制度のスタートを前にして」
平成20年11月14日(金)@大阪NPOプラザ 主催:(社福)大阪ボランティア協会

(ウ)助成財団シンポジウム「NPOと助成財団のよりよい関係を考える対話フォーラム」
平成21年2月21日(土)@三宮勤労会館 主催：NPO支援財団研究会

講演依頼

(ア)平成21年1月14日(水) 生きがいごとサポートセンター阪神南主催

助成金セミナー「助成団体にきく助成金獲得のツボ」講師：江口事務局長

(イ)平成21年2月20日(金)(特活)とよなか市民活動ネットきずな主催

豊中ウイークリーサロン「市民活動を支える寄付とは」講師：江口事務局長

その他

・定額給付金問題研究会 (平成20年12月～)

ウ) スタッフ研修

第3回 NPO への資金提供・助成最適化に関する勉強会 主催：IIHOE
平成20年7月1日(火)@東京・日本財団ビル2F 参加者：江口事務局長
テーマ：助成する側と申請する側が思いを伝えあえる募集要項と申請書式のデザイン
認定 NPO 法人格取得のための勉強会 主催：NPO 会計支援センター
平成21年1月21日(水)@大阪 NPO プラザ 参加者：江口事務局長

エ) 会議

定時総会

開催日：平成20年5月30日(金) 開催場所：コムスタこうべ
出席会員数：31名(うち委任状提出22名) 正会員数：44名
審議事項：(1)平成19年度事業報告並びに決算報告
(2)平成20年度事業計画案並びに予算計画案
(3)任期満了に伴う役員改選

理事会

- 1) 平成20年5月13日(火)開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
審議事項：平成20年度定時総会開催、審査員選任、正会員入退会承認
協議事項：10周年記念事業、先端医療と市民の協働委員会、認定 NPO 法人格
- 2) 平成20年8月28日(木)開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
審議事項なし。協議事項：10周年記念事業、理事役割分担、認定 NPO 法人格
先端医療と市民の協働委員会
- 3) 平成20年10月23日(木)開催場所：コムスタこうべ
審議事項：公開審査会選考結果承認・本体助成先決定、草地奨励賞選考
- 4) 平成21年3月13日(金)開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
審議事項なし。協議事項：平成21年度事業計画・予算計画・スケジュール案、
審査員選任、次年度会議日程

四役運営会議

- 1) 平成20年7月7日(月) 開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
議事内容：平成20年度助成事業の募集要項・申請書式内容確認及び日程調整
- 2) 平成20年9月11日(木) 開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
議事内容：書類審査・少額枠助成先内定
- 3) 平成20年11月13日(木) 開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
議事内容：平成20年度助成事業ふりかえり、理事役割分担、高野山真言宗、10周年
記念事業、こうべ i - ウォーク 2009、先端医療と市民の協働委員会、広報・情報発信
- 4) 平成21年1月20日(火) 開催場所：しみん基金 KOBE 事務所
議事内容：来年度事業計画案骨子(10周年記念事業、高野山真言宗、賛助会員増強、
広報・情報発信、認定 NPO 法人格取得) こうべ i - ウォーク 2009、1・17メモリアル
コンサート、助成財団シンポジウム